

Double Dip Grip

二回のディッピングが、新たな可能性を生み出した。

ダブルディップグリップはディッピング（浸漬成形）を2度続けておこなうことにより二層構造にしています。一回目の成形でできた内側をライナーと呼び、二回目の成形でできた外側をアウターと称しています。この二層構造のグリップのメリットは全天候型耐久力、実用面とデザイン性です。



全天候型耐久力

もともと屋外での使用につよい塩ビの二層式ですが、ライナーに塩ビプラスチック750番のような半硬質で強度補強をすることができます。

実用面

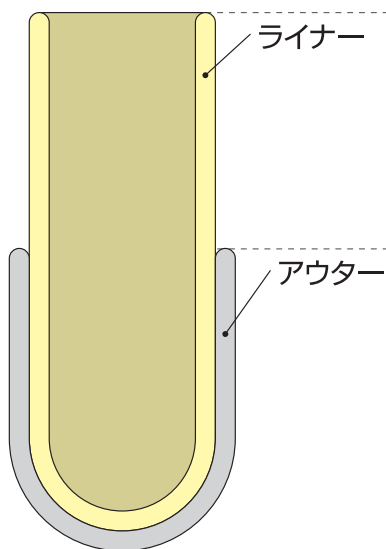
グリップの強度補強だけでなく、本来のグリップの役目である握り具合を調整したい場合、アウターをソフテックスのような滑り止め仕様に仕上げることができます。

デザイン性

これらアウターとライナーのコンビネーションはそれぞれの色の選択と長さの選択で様々な個性を与えてくれます。アウターを全体の半分までにしてライナーを半分出してしまうことも、ライナーを4、5ミリだけだしてワンポイントにすることも可能です。

こんなデザインも可能です

縦断面図



ライナー

強度補強 ライナーの素材を選択できます。

デザイン性 ライナーの長さを調節できます。



アウター

使用感 アウターの素材を選択できます。
(すべり止めやスエードなど)

デザイン性 アウターの長さを調節できます。



こんな配色も可能